



落四の教育

学校便り 令和3年 7月



新宿区立落合第四小学校
http://www.shinjuku.ed.jp/es-ochiai4/

「開校89周年運動会」

校長 本間 基史

6月26日は2回延期しての運動会でした。来賓や地域の方を昨年度に引き続きお呼びすることができませんでしたが、学年ごとに保護者の方に入れ替わっていただき、開催することができました。開会式のみ全校が整列し、1年生の代表児童の言葉と東京オリンピックイヤーにかけて聖火のトーチも入場して点火式も行いました。(地域協働学校運営委員会からのアイデアでした。)かけっこと表現だけでしたが、保護者の方に参観していただき、子供たちも嬉しそうでした。全校揃っての参観、応援がこの状況下ではできないため、前日のリハーサルでは低・中・高学年ブロックでお互いの演技を見合い、運動会当日はペア学年を決めて、応援し合いました。表現も1年生の「あいうえおどろぞ!1年生!」ではかわいいハカの掛け声からスタートしました。2年生の「ココロの地図〜2年のぼうけん」では軽快な音楽にのって踊りました。3年生の「花笠まつり」は途中からピンクレディのUFOに変わるというサプライズ。4年生の「ダイナミック琉球」では沖縄の音楽にのせて勇壮な踊りを見せてくれました。5年生の「落四ソーラン」では腰を低く落として元気よく踊りました。6年生は「心をひとつに」流石、最高学年フラッグを使って、一糸乱れることなく心をひとつにした演技を見せてくれました。運動会の練習を通して、協力してひとつのものを作り上げていく喜び、練習を積み重ね、成果が形になっていく喜びを学ぶことができます。運動会後にはクラスの力、学年の力が上がります。このコロナ禍ではありますが、感染予防を第一に子供たちの学びを止めないよう工夫して、学校行事に取り組んで参ります。

また、今回オリンピック組織委員会から機会をいただき、希望する4年生と6年生が7月6日のオリンピック・パラリンピック選手壮行会にオンライン出演します。この選手壮行会に出演できるのは全国で本校と北海道の小学校と2校のみです。事前に児童一人一人撮影した動画と当日オンラインの参加をオリンピック・パラリンピック代表選手が観るそうです。

6月23日には開校89周年開校記念集会を実施しました。私からのクイズは「9065」という数字を示し、これは何の数でしょう?という問題でした。正解は昨年度までの落合第四小学校の卒業生の人数です。現在の1年生が卒業する時に卒業証書10000号の児童が出るかもしれません。また、次年度の「開校90周年記念式典」に向けて、代表委員会から「開校90周年記念キャラクター」応募のアナウンスもありました。どんなキャラクターの応募があるか楽しみです。当日、歴史資料室を20分休みと昼休みに開放したところ、たくさんの児童が訪れ、熱心に見ていました。地域の歴史や学校の歴史に興味深々でした。

保護者の方々にも学校公開の折などに参観していただけるようにもしたいと思っています。

7月の行事予定

日	曜	行事予定
1	木	4時間授業(13:15下校) 個人面談① S.C.
2	金	安全指導 4時間授業(13:15下校) 個人面談②
3	土	
4	日	
5	月	全校朝会 委員会 水泳安全指導始 S.C.
6	火	色覚検査(4希望者) オリパラ壮行会 S.C.
7	水	特別時程4時間授業(13:00下校) 色覚検査(4希望者)
8	木	避難訓練(集団下校5h) S.C.
9	金	読書旬間終
10	土	
11	日	
12	月	全校朝会 クラブ S.C.
13	火	理科実験名人 日本舞踊(4) 保幼小行動会議 S.C.
14	水	4時間授業(13:15下校)
15	木	4時間授業(13:15下校) 個人面談③ S.C.
16	金	全学年5時間授業(14:15下校) 地域協働学校
17	土	
18	日	
19	月	全校朝会 給食終 5時間授業(14:15下校) S.C.
20	火	終業式 個人面談④ S.C.
21	水	夏季休業日始 個人面談⑤
22	木	海の日
23	金	スポーツの日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	オリンピック観戦(456)

引き渡し訓練について

新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度の引き渡し訓練は1・2年生のみ行います。

8月25日(火) 11:15~ 1年生 教室外での引き渡し
2年生 ピロティでの引き渡し

※ 3~6年生は12:00最終下校となります。

今年度の研究について

研究主任 梅澤 美紀

今年度、本校では「協働的な学びを通して自己の考えを深め、広げる児童の育成」を研究主題にして校内研究を進めています。去年度、対話的な活動を中心として「協働的な学び」を充実させたことで、子供たちに「友達と学び合うと考えが深まり、広がる。」という意識が生まれ、結果、主体的に学びに向かい思考力を伸ばすということが分かりました。今年度はそれを一層推進させ、さらに文科省の「新学習指導要領に基づいた児童生徒の資質・能力の育成に向けて、ICTを最大限活用し、これまで以上に『個別最適な学び』と『協働的な学び』を一体的に充実させる。」という提言を踏まえ、GIGAスクール構想も実現させるべく、子供たちの思考を深め広げるための手段の一つとしてICTも活用していきます。お子さんが今後、変化の激しい社会の中で、人と協力することで困難な課題の解決に取り組めるようになるために、協働を通して成長する様子を見守ってください。

社会「くらしをささえる水」

4年担任 今清水 仁美

4年生の社会科では、ゲストティーチャーをお招きし、水について学習をしました。

まずは、6月10日（木）に、サントリーによる「水育」の学習をしました。アクティビティや映像を通して、地球上で私たちが使える水には限りがあること、水は生活や産業にとって欠かせないものであること、水は自然や森のはたらきによって育まれるということなどを学びました。

6月18日（金）には、東京都水道局より水道キャラバン隊が来ていただきました。キャラバン隊の方々が、寸劇・映像・実験などを取り入れ、水道水の使われ方、水源から蛇口まで、水道の昔・今・未来について、楽しく教えてくださいました。家庭で一人が一日に使う水の量は、約210リットル。東京都全体だと、学校のプール15000杯分だと知り、とてもびっくりしていました。また、浄水場で行われている高度浄水処理のしくみを学習しました。実験では、汚れた水がきれいになって出てきた瞬間、「わあー」と歓声があがりました。



最後に、6月21日（月）には、下水道局から講師の方々が来てくださり、下水道について学習しました。使って汚れた水は、下水道管を通して水再生センターに行くこと、センターでは、汚れを沈殿させた水をさらに微生物を使ってきれいにするなど、初めて知ることが多く、子供たちは興味津々、写真や映像を見ながら話をよく聞いていました。

私たちの生活に欠かせない水。これからも限りある資源を大切に使い続けていけたらいいと思います。

同居する家族、兄弟又は親族に風邪症状等が見られた場合は、PCR検査を受ける前であっても、お子様の登校は控えてくださるようご協力願います。PCR検査を受けたら、学校に必ず連絡をください。